

農学生命科学部

1) 農学生命科学部が求める学生像

農学生命科学部では、農学と生命科学分野の基礎的・専門的な知識を身につけ、課題探求・問題解決能力を備えた専門技術者・研究者として活躍でき、創造性と主体性をもって地域はもとより国際的にも活躍できる人材を育成することを目的としています。この目的のため、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）と「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）を十分に理解し、以下に掲げる学力・行動力・意欲を有する学生を求めます。

- ・入学後に修める教養教育や、農学および生命科学の各分野の専門教育に必要な基礎学力
- ・農学および生命科学を通して国際社会や地域社会に参画しようとする行動力
- ・農学と生命科学に興味を持ち、これらの基礎的・専門的な知識を継続的に学びたいとする意欲

また、農学生命科学部の各学科では、それぞれ以下のような特徴のある学生を求めます。

【生物学科】

- ・教養教育を基盤とし、生命科学の各分野の専門教育を理解していくために必要な基礎学力を持つ人
- ・基礎から応用までの生命科学を通して国際社会や地域社会に参画しようとする行動力を持つ人
- ・生物学に強い興味を持ち、これらの基礎的・専門的な知識を継続的に学びたいとする意欲のある人
- ・動植物の生命現象の解析を通じて、生物の基礎的現象のしくみの解明に意欲のある人
- ・生物の生態や分類に興味を持ち、生物が持つ多様性、適応戦略、進化のメカニズムの解明に意欲のある人

【分子生命科学科】

- ・入学後に修める教養教育や生命科学の専門教育に必要な基礎学力を持つ人
- ・生命科学を通して国際社会、地域社会および学問の発展に寄与しようとする行動力を持つ人
- ・生命現象の不思議や未知の生物機能について、細胞レベル・遺伝子レベル・分子レベル・原子レベルで解明したり、生物のもつ潜在能力を掘り起こして次世代のバイオテクノロジーを創り出していく意欲のある人

【食料資源学科】

- ・入学後に修める教養教育や、食料資源学の各分野の専門教育に必要な基礎学力を持つ人
- ・食料資源学の各分野の学修成果を基に国際社会や地域社会に参画しようとする行動力を持つ人
- ・食料資源学の各分野に興味を持ち、これらの基礎的・専門的な知識を継続的に学びたいとする意欲のある人

【国際園芸農学科】

- ・入学後に修める教養教育や英語教育、農業生産領域や食と農業の経済領域の各分野の専門教育に必要な基礎学力を持つ人
- ・農業生産領域や食と農業の経済領域を学ぶことを通して国際社会や地域社会に参画しようとする行動力を持つ人
- ・農業生産領域や食と農業の経済領域に興味を持ち、これらの基礎的・専門的な知識を継続的に学びたいとする意欲のある人

【地域環境工学科】

- ・入学後に修める教養教育や、地域環境工学の各分野の専門教育に必要な高校の教科全般、特に数学、理科系の基礎学力を持つ人
- ・自立した技術者として、多様な人々と協働し、社会的責任を自覚し、継続的に学修し、国内外の地域社会に参画していこうとする行動力を持つ人
- ・水・土・農業土木関連施設や農村・山間地に関わる総合的な知識を習得した技術者として、

国内外の地域社会の問題解決や発展に貢献しようとする意欲のある人

2) 入学者選抜の基本方針

(1) 前期日程・後期日程

大学入試センター試験、個別学力検査及び調査書の結果を総合して選抜します。大学入試センター試験による基礎学力の評価とともに、個別学力検査を課すことによって、総合的学力の優れた人の選抜を目指しています。

(2) AO入試Ⅰ（食料資源学科，国際園芸農学科，地域環境工学科）

小論文，面接，自己PR書及び調査書の結果を総合して選抜します。小論文の内容の評価と面接における質疑応答では，農学生命科学部および各学科の「求める学生像」に適している人の選抜を目指しています。

(3) AO入試Ⅱ（生物学科，分子生命科学科）

大学入試センター試験，面接，自己PR書及び調査書の結果を総合して選抜します。面接における質疑応答では，農学生命科学部および各学科の「求める学生像」に適している人の選抜を目指しています。

(4) 3年次編入学

小論文，面接，出願書類の結果を総合して選抜します。小論文の内容の評価と面接における質疑応答では，各学科の教育研究内容に関連する専門的基礎素養を持った人の選抜を目指しています。

・入学前に身につけておいてほしいこと

農学生命科学部には5つの学科があります。いずれの学科で学ぶ場合も，専門的知識，行動力，学び続けるための意欲が求められます。これらを身につけるために高等学校における学習内容は重要です。農学と生命科学分野の基礎をなすものとして，高等学校で履修する科目全般（生物学科・分子生命科学科では特に生物・化学・英語，食料資源学科・国際園芸農学科では特に理科全般・英語，地域環境工学科では特に数学・理科全般）の基礎学力を十分に身につけておく必要があります。